

APPEAL

発行 者
JR 東海労関西地本
大阪台車検査車両所分会
2013年 6月4日
NO.28

今、憲法が危ない！！(その2)

安倍首相の嘘

「日本国憲法は GHQ が押し付けたものだから改憲する」

昨年 12 月の衆議院選挙の自民党圧勝により安倍内閣が誕生しました。安倍首相は就任当初から一貫して、日本国憲法の改正を叫び続けています。その理由というのが「日本国憲法は GHQ によって押し付けられたものだから」ということです。しかし、この発言は歴史を歪めたものです。日本国憲法は確かに戦後、GHQ が案を作りました。しかし、その案が GHQ のオリジナルなのか？というと、それは違います。その当時、多くの民間から出された改正案があり、広く市民レベルで憲法論議が出されていました。その中に鈴木安蔵さんらの憲法研究会の「憲法草案網」（1945 年 12 月 26 日発表）のものがあります。これが、日本国憲法の叩き台となっているのです。その一部を紹介します。

- 一、日本国の統治権は日本国民より発す
- 一、天皇は国民の委任により専ら国家的儀礼を司る
- 一、国民は法律の前に平等にして出生又は身分に基づく一切の差別は之(これ)を禁止す
- 一、国民言論学術宗教の自由に妨げる如何なる法令をも発布するを得ず
- 一、国民は拷問をくわえられることはなし
- 一、国民は健康にして文化的水準の生活費を営む権利を有す
- 一、男女は公的並私的に完全に平等の権利を享有す

どうですか？

主権は国民にある(日本国憲法前文)。

天皇は象徴(日本国憲法第1条)。

国民は人種、信条、性別、社会的身分…差別されない(日本国憲法第14条)など見比べてみても現在の日本国憲法にそっくりではありませんか？

つまり、安倍首相の言う、「日本国憲法はGHQからの押し付け、だから改憲する」というのは歴史的な事実からすれば成立しない嘘なのです。

憲法第9条こそ世界に誇れるものだ！！

さらに日本国憲法第9条つまり「戦争放棄・占領不保持」は当時の幣原首相の意思のもとに設けられたものです。

それは1946年8月27日の貴族院本会議での幣原首相の発言を読めば分かります。

「実際この改正案の第9条は戦争の放棄を宣言し、わが国が世界中で最も徹底的な平和運動の先頭に立って指導的地位を占めることを示すものであります。…文明と戦争は両立し得ないものであります。文明は速やかに戦争を絶滅しなければ、戦争が先ず文明を全滅することになるであります。私はかのような信念を持ってこの憲法改正案の起草の議にあずかったのであります。」

日本国憲法は日本人が作ったものなのです。

憲法第9条こそ世界に誇れるものです。

憲法改正に反対しましょう！！